



複数回答 (N=278)

## スギ・ヒノキアレルギー(花粉症)がある人の約6割が「コンタクトレンズを使用」

首都圏の女性715人中、スギ・ヒノキ花粉によるアレルギー症状(花粉症)がある人に、コンタクトレンズを使用しているか聞いたところ、「ほぼ毎日使用している」45.6%、「時々使用する」12.2%、「全く使用しない」42.2%となり、約6割が「使用する」と回答した(グラフ)。

以下は「ほぼ毎日使用している」「時々使用する」人のみ回答

### <使用しているコンタクトレンズ>

#### 【タイプ】

使用しているコンタクトレンズのタイプは、「使い捨てコンタクト(1dayタイプ)」42.1%、「ハードコンタクト」32.0%、「使い捨てコンタクト(2week以上のタイプ)」25.9%と続く(グラフ)。どの年代においても「使い捨てコンタクト(1dayタイプ)」が最も多かった。「ハードコンタクト」は年代が上がるほど多く、20代では16.9%なのに対し、35歳以上では40.0%となった。「使い捨てコンタクト(2week以上のタイプ)」は若い年代ほど多くなり、また、20代では「ソフトコンタクト(使い捨て以外)」が他の年代に比べ多くなった。

#### 【商品名】 使い捨てコンタクトを使用している人のみ

「J&Jワンデーアキュビュー」31.4%が最多となった。次いで「J&Jワンデーアキュビューモイスト」13.7%、「J&J2ウィークアキュビュー」11.3%と続く(グラフ)。「J&Jワンデーアキュビュー」はどの年代においても最も多く、「J&Jワンデーアキュビューモイスト」は年代が上がるほど多くなった。また20代では「J&J2ウィークアキュビュー」が他の年代に比べ多くなった。

### <花粉症対策>

1日使い捨てタイプのコンタクトレンズに替えると、症状の緩和に効果的であることを知っていたかは、「知っている」55.2%、「知らない」44.8%となり、どの年代においても「知っている」人が5割を超えた(グラフ)。

また、コンタクト洗浄液を使い分けると症状の緩和に効果的であることを知っていたかは、「知っている」11.1%、「知らない」88.9%となり、大多数が「知らない」と回答した(グラフ)。

使用しているコンタクト洗浄液は、「ロートCキューブ」22.3%、「ボシュロムレニュー」19.4%、「AMOコンプリート」「シードO2ケア」各11.7%と続く(グラフ)。「ロートCキューブ」は年代が上がるほど多くなり、「ボシュロムレニュー」「AMOコンプリート」は若い年代ほど多くなった。

**シティリビング** オフィスで働く女性のための情報紙。一流企業で働くOLとのコミュニケーションを最も効率よく実現するためのマルチアプローチを展開しています。

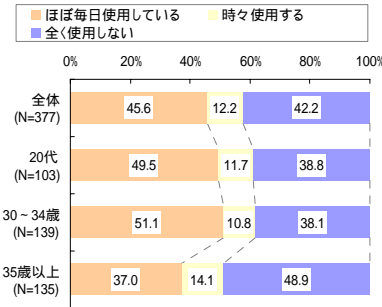
(シティリビングについて詳しくは <http://cityliving.jp/>)

**リビングくらしHOW研究所** 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

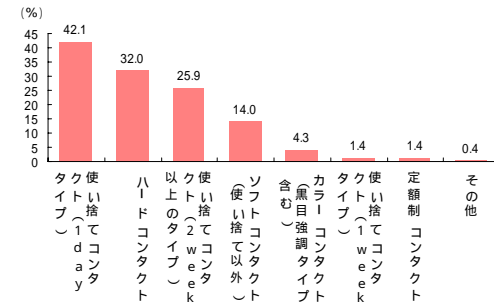
**ウェブサイト** <http://www.kurashihow.co.jp>

**問い合わせ** TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

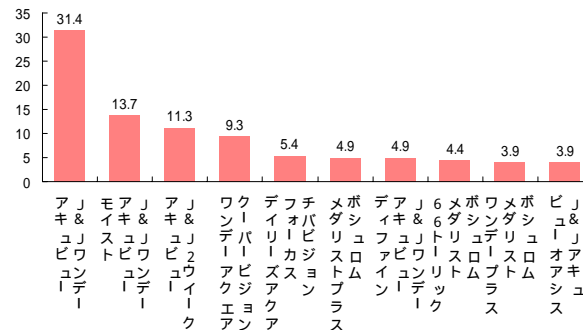
(グラフ) <花粉症の人のみ>コンタクトレンズを使用しているか



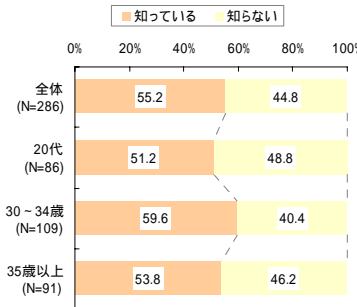
(グラフ) 使用しているコンタクトレンズのタイプ



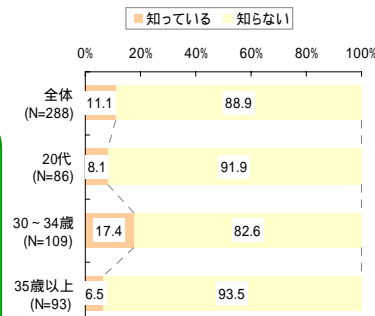
(グラフ) <使い捨てコンタクトを使用している人のみ>商品名(上位10位) 複数回答 (N=204)



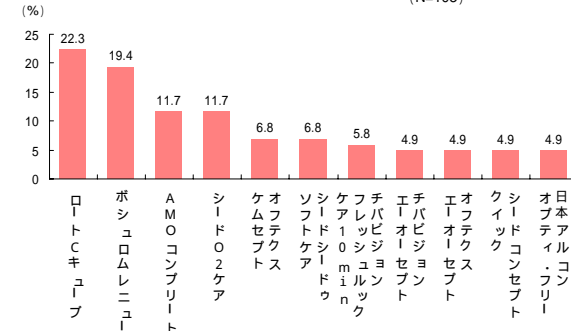
(グラフ) 1日使い捨てタイプのコンタクトレンズに替えると症状の緩和に効果的であることを知っていたか



(グラフ) コンタクト洗浄液を使い分けると症状の緩和に効果的であることを知っていたか



(グラフ) 使用しているコンタクト洗浄液(上位10位) 複数回答 (N=103)





## <視力矯正方法の使い分け>

花粉症の症状が出ているときに、視力矯正の方法を変えることがあるかは、「全く変えない」54.2%、「コンタクトレンズを外してメガネをかける」38.2%が多く、次いで「コンタクトレンズの種類を変える」6.1%と続く(グラフ)。「全く変えない」人は若い年代ほど多かった。

以下、コンタクトレンズの種類を変える人のみ回答

コンタクトレンズの種類を変えて効果を感じたか聞いたところ、「効果があったような気がする」48.9%、「わからない」24.4%、「とても効果があった」「あまり効果を感じなかった」各11.1%と続く(グラフ)。どの年代においても「効果があったような気がする」が最も多かった。20代は「あまり効果を感じなかった」、30~34歳は「とても効果があった」、35歳以上は「全く効果を感じられなかった」がそれぞれ他の年代に比べ多かった。

## <花粉症対策で使用するコンタクトレンズ>

「J&Jワンダーアキュビュー」48.8%が圧倒的。次いで「J&Jワンダーアキュビューモイスト」16.3%、「クーパービジョンワンダーアキュビュー」9.3%と続く(グラフ)。

## <回答者プロフィール>

年齢:20代 30.2%、30~34歳 36.5%、35歳以上 33.3%。平均年齢 32.3歳。  
居住地:東京都 61.3%、神奈川県 13.7%、埼玉県 12.6%、千葉県 11.7%、茨城県 0.7%。  
未婚:未婚 72.4%、既婚 27.6%。  
暮らし:親と同居(独身) 39.4%、一人暮らし 26.0%、夫婦二人暮らし 18.5%、夫婦と子供 8.0%、その他 8.1%。

## <調査実施>シティリビング

**シティリビング** オフィスで働く女性のための情報紙。一流企業で働くOLとのコミュニケーションを最も効率よく実現するためのマルチアプローチを展開しています。

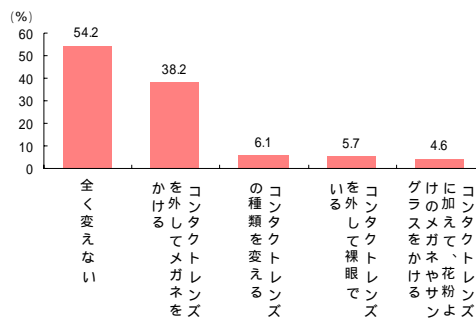
(シティリビングについて詳しくは <http://cityliving.jp/>)

**リビングくらしHOW研究所** 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

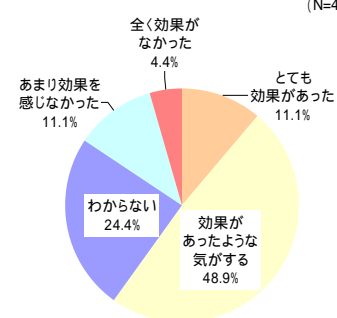
**ウェブサイト** <http://www.kurashihow.co.jp>

**問い合わせ** TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

(グラフ) 症状が出ているときに視力矯正方法を変えることはあるか  
複数回答 (N=262)



(グラフ) <コンタクトレンズの種類を変える人のみ>  
コンタクトレンズの種類を変えて効果を感じたか (N=45)



(グラフ) <コンタクトレンズの種類を変えている人のみ>  
花粉症対策で使用するコンタクトレンズ(上位5位)  
複数回答 (N=43)

